
10. 用語集

10 章では、u-DIEX で使用されている用語の説明をします。

説明の形式として、

●用語 [カテゴリ サブカテゴリ]
用語説明

となります。

■■■ A～Z ■■■

●ALTER [u-DIEX 特有 アクセス権]

資源にアクセスする権限のことで、ALTER=「全権」のことです。ALTER 権がある場合、ファイルの参照、書込み、削除ができます。

●ASCII [コンピュータ用語 ファイル形式]

ANSI(米国企画協会)が制定した英数字、記号、改行コードで構成される文字コード体系のことです。7ビットで表現され、128 種類のローマ字、数字、記号、制御コードで構成されています。

●CSV [コンピュータ用語 ファイル形式]

データをカンマ(",")およびTABで区切って並べたファイル形式のことです。主に表計算ソフトやデータベースソフトがデータを保存するときに使う形式で、汎用性が高いものです。

●EBCDIC [コンピュータ用語 ファイル形式]

IBM 社が策定した 8 ビットの文字コード体系のことです。EBCDIC コードとしては英小文字 EBCDIC とカナ EBCDIC の2通りをサポートしています。

●EBCDIK [コンピュータ用語 ファイル形式]

IBM 社が策定した 8 ビットの文字コード体系(EBCDIC)に K(カナ)を追加した文字コード体系のことです。

●EUC [コンピュータ用語 ファイル形式]

EUC 文字コードです。UNIX でマルチバイトの文字を扱うための文字コード体系のことです。日本語だけでなく、中国語、韓国語にも対応しています。

●Java [コンピュータ用語 Java]

Oracle 社の開発したプログラミング言語のことです。

●JBK [コンピュータ用語 Java]

Java 言語開発環境のことです。u-DIEX でサポートしているバージョンについてはインストールガイドまたはセンタ管理者にお問い合わせ下さい。

●JDK [コンピュータ用語 Java]

Oracle 社が無償で提供している Java 言語開発環境のことです。u-DIEX でサポートしているバージョン

についてはインストールガイドまたはセンタ管理者にお問い合わせ下さい。

●JIS [コンピュータ用語 ファイル形式]

u-DIEX で取り扱う JIS コートは、ISO-2022-JP にエスケープシーケンスで半角カタカナを追加したJIS7です。

●JRE [コンピュータ用語 Java]

Java 言語で開発されたソフトウェアを実行するために必要なソフトウェアのセットのことです。

●Logon Information [u-DIEX 特有 ログオン]

ログオンされている利用者の情報(ユーザ ID とユーザ名)を画面上部に Logon Information として表示しています。

●MIME [コンピュータ用語 インターネット]

インターネットやイントラネットなどの TCP/IP ネットワーク上でやりとりされる電子メールで、各国語や画像、音声、動画などを扱うための規格のことです

●NONE [コンピュータ用語 アクセス権]

資源にアクセスする権限のことで、NONE=「アクセス権がない」ということです。

●READ [u-DIEX 特有 アクセス権]

資源にアクセスする権限のことで、READ=「参照権」のことです。READ 権がある場合、ファイルの参照のみできます。

●READ/WRITE [u-DIEX 特有 アクセス権]

資源にアクセスする権限のことで、READ/WRITE=「更新権」のことです。READ/WRITE 権がある場合、ファイルの参照、書き込みができます。

●S-JIS [コンピュータ用語 インターネット]

シフト付きJIS文字コードです。日本語用文字コードのひとつで、日本で使われているパソコンの標準の文字コードとして広く普及しています。

●SSL [コンピュータ用語 セキュリティ]

インターネット上で情報を暗号化して送受信するプロトコルのことです。

●URI [コンピュータ用語 インターネット]

インターネット上での情報資源の場所を指し示す記述方式のことです。インターネットにおける情報の「住所」にあたります。URI は包括的な概念であり、「URL」は URI の機能の一部を具体的に仕様化したものです。

●URL [コンピュータ用語 インターネット]

インターネット上での情報資源の場所を指し示す記述方式のことです。インターネットにおける情報の「住所」にあたります。

●USER 管理 [u-DIEX 特有 サービス]

一般の利用者にお使いいただく利用者情報(組織情報、ユーザ情報、プロセス情報)を管理する機能のことです。

●Web-EDI [u-DIEX 特有 サービス]

一般の利用者にお使いいただく資源のアップロードやダウンロード、開く、コピー、及び削除を行う機能のことです。

●What's New [u-DIEX 特有 Web-EDI 機能]

What's New とは新着情報のことです。ファイルやパッケージをアップロード/コピー/開く(入力)して登録した場合に、その資源を利用可能な人(送信先)に対して What's New メッセージを出すことができます。送信先利用者が Web-EDI TOP 画面を表示すると、設定された What's New メッセージが表示されます。メッセージ部分をクリックすると、直接その資源があるフォルダに遷移し、さらに対象のファイルまたはパッケージのみ表示します。

■■■■ あ行 ■■■■

●アクセス権 [u-DIEX 特有 アクセス権]

u-DIEX 上の資源にアクセスする権限のことです。「アクセス権」には「ALTER,READ/WRITE,READ,NONE」があります。

●アップロード [u-DIEX 特有 Web-EDI 機能]

クライアントマシン内のファイル/フォルダを u-DIEX の指定フォルダにアップロードする操作のことです。フォルダを指定してアップロードを行なう場合、そこに含まれるファイルも含めて全てが登録されて、「パッケージ」という名前でまとめて操作できるようになります。フォルダにアップロードをするためには、フォルダに対して READ/WRITE 権、ALTER 権を有する必要があります。

●アプレット [コンピュータ用語 Java]

ブラウザにダウンロードされ、ブラウザのウィンドウに埋め込まれて実行される Java プログラムのことです。u-DIEX では通信用アプレットを提供しています。

●一括 [u-DIEX 特有 通信転送モード]

ファイルやパッケージをアップロード/ダウンロードするときの転送方法のことです。複数資源をまとめて処理するため、個別を指定するのに比べて短い時間で通信を行なえます。通信エラーが発生した場合、全体を再度、転送する必要があります。

●一括登録 [u-DIEX 特有 USER 管理機能]

会社管理者が利用するセンタツールのことです。ツールの機能として組織情報、ユーザ情報、プロセス情報を一括して登録、変更、削除を行うことができます。

●一括登録履歴 [u-DIEX 特有 設定]

一括登録を行った履歴で、登録完了日時、作成元アドレス、ステータスのことです。

●一般ユーザ [u-DIEX 特有 アクタ]

u-DIEX に存在する 2 種類のユーザ(会社管理者、一般利用者)のうち一般利用者のことです。

- 1.サービスの利用者のことです。
- 2.オーナーの設定により、スーパーユーザになります。

●オーナー [u-DIEX 特有 アクタ]

- 1.サービスの所有者のことです。
- 2.サービスに登録されたファイルに対するすべての権限を有します。

-
- 3.所有者は、フォルダ構造を作成することができます。
 - 4.スーパーユーザを設定し、権限を委譲することができます。

●**応答コード** [u-DIEX 特有 操作]

処理を行った時に出的エラーコードのことです。利用状況確認画面でエラーコードが表示されます。正常処理の場合は、「---」が表示されます。

■■■■ か行 ■■■■

●**会社** [u-DIEX 特有 会社]

利用者の所属する会社のことです。

●**会社管理者** [u-DIEX 特有 アクタ]

会社を管理しているユーザのことです。主な業務としてユーザ情報の登録/削除を行います。

●**会社コード** [u-DIEX 特有 会社]

利用者の所属する会社に付与された識別コードのことです。

●**会社情報** [u-DIEX 特有 会社]

利用者の所属する会社の情報のことです。

●**会社情報削除** [u-DIEX 特有 USER 管理機能]

会社情報の削除を行うことです。センタ管理者のみ削除が可能です。

●**会社情報作成** [u-DIEX 特有 USER 管理機能]

会社情報および、会社管理者情報の作成を行うことです。センタ管理者のみ作成が可能です。

●**会社情報変更** [u-DIEX 特有 USER 管理機能]

会社情報の変更を行うことです。センタ管理者のみ変更が可能です

●**会社名** [u-DIEX 特有 会社]

利用者の所属する会社の名称のことです。

●**回答期限** [u-DIEX 特有 期日]

ファイルやパッケージをアップロード/コピー/開く(入力)を実行して、回答を行う時の期限のことです。回答期限を省略してアップロード/コピー/開く(入力)すると、その資源の置かれたフォルダに設定されている「回答期限基値」+現在の日時が、回答期限に設定されます。ただし本期限については資源受け渡し上のコメントとしての位置付けです。

※タイムゾーン:日本時刻です。

●**拡張子** [u-DIEX 特有 定義体]

定義体と u-DIEX 上のファイルとの紐付け情報のことです。

●**仮パスワード** [u-DIEX 特有 プロセス]

通信部品配布時に仮に設定されるパスワードのことです。通信を開始する前に正式のパスワードに変更する必要があります。

●カレントアドレス [u-DIEX 特有 アドレス]

現在、操作しているフォルダ位置のことです。

●既読 [u-DIEX 特有 情報一覧]

表示条件の指定が「開封済み」であることです。開封済みとは、「開く」「ダウンロード」「コピー」のいずれかが行われた場合です。

●共有アドレス帳 [u-DIEX 特有 送信先]

ファイルやパッケージをアップロード/コピー/開く(入力)するときに誰に開放するか設定する必要があります。この情報はディレクトリを使用して毎回設定しても良いのですが、何度も同じ送信先で設定する場合には、送信先の組み合わせ情報を、サービス内で共通に利用可能な「共有アドレス帳」として登録しておくことができます。

●掲示板 [u-DIEX 特有 Web-EDI 機能]

センタ管理者が、全ての利用者にお知らせする情報のことです。Web-EDI TOP 画面上に表示されます。

●コード形式 [コンピュータ用語 コード形式]

u-DIEX のダウンロード時のオプション機能として、コード変換があります。サポートするコード形式としては

1. シフト JIS(S-JIS)
2. EUC(EUC)
3. JIS 7(JIS)
4. ASCII I(ASCII)
5. 英小文字 EBCDIC+IBM 漢字(EBCDIC)
6. カナ EBCDIC+IBM 漢字(EBCDIK)

の 6 通りがあります。相互に変換可能なコード形式についてはダウンロード/コピーの説明を参照ください。

●コード変換用定義体 [u-DIEX 特有 定義体]

EBCDIC の半角データと全角データが混在した時にバイト位置情報を定義したファイルのことです。

●公開日時 [u-DIEX 特有 期日]

ファイルやパッケージをアップロード/コピー/開く(入力)するときにその資源を利用可能にする日時を設定します。

公開日時を省略してアップロード/コピー/開く(入力)すると、その資源の置かれたフォルダに設定されている「公開日時基値」+現在の日時が、公開日時に設定されます。※タイムゾーン:日本時刻です。

●個人アドレス帳 [u-DIEX 特有 送信先]

ファイルやパッケージをアップロード/コピー/開く(入力)するときに誰に開放するか設定する必要があります。この情報はディレクトリを使用して毎回設定しても良いのですが、何度も同じ送信先で設定する場合には、送信先の組み合わせ情報を、クライアントマシン内に送信先の組み合わせ情報を書いたテキストファイルを作成しておき、「個人アドレス帳」として使用することができます。

●コピー [u-DIEX 特有 Web-EDI 機能]

ファイル、パッケージ、パッケージファイル、パッケージフォルダを u-DIEX 内の別フォルダ(同じも可)にコピーする操作のことです。コピーを行なうためには、コピー先のフォルダに対して READ/WRITE 権、ALTER 権を有する必要があります。

●個別 [u-DIEX 特有 通信転送モード]

ファイルやパッケージをアップロード/ダウンロードするときの転送方法のことです。1 ファイルずつ処理し、通信エラーが発生した場合、それまでの資源は保証されます。

■■■■ さ行 ■■■■

●サービス [u-DIEX 特有 サービス]

u-DIEX で設定するサービスとは、資源を蓄積/交換する「場」のことです。サービスの登録はサービスの申請をして頂き、センタ管理者が認めることにより開始することができます。

●サービス削除 [u-DIEX 特有 設定]

サービスの削除を行うことです。センタ管理者のみサービスの削除が可能です。

●サービス作成 [u-DIEX 特有 設定]

サービスの作成を行うことです。センタ管理者のみサービスの作成が可能です。

●サービス設定ウィザード [u-DIEX 特有 設定]

対話形式でサービスの設定(フォルダ括登録)を行うためのツールのことです。サービスの設定メニューからウィザードに添って進むことにより設定を行うことができます。対象サービスのオーナーのみ利用可能な機能です。

●サービス変更 [u-DIEX 特有 設定]

サービスの変更を行うことです。センタ管理者のみサービスの変更が可能です。

●最終利用者 [u-DIEX 特有 利用履歴機能]

u-DIEX 上の対象資源に対して、最後に利用した利用者のことです。

●最終利用日時 [u-DIEX 特有 利用履歴機能]

u-DIEX 上の対象資源に対して、最後に利用した日時のことです。※タイムゾーン: 日本時刻です。

●作業フォルダ(通信部品) [u-DIEX 特有 通信部品]

一時的に使用するワークスペースフォルダのことです。おおむね、転送する資源の約 3 倍の領域が必要です。

●削除 [u-DIEX 特有 Web-EDI 機能]

ファイルやパッケージを削除する操作のことです。削除を行なうためには、そのファイルやパッケージに対して ALTER 権限を有する必要があります。

●作成者 [u-DIEX 特有 アクタ]

ファイル、フォルダ、パッケージ、パッケージファイル、パッケージフォルダに対して、新規に名前を登録し、送信先設定を行ったユーザのことです。

●上位継承 [u-DIEX 特有 送信先]

上位階層のフォルダからアクセス権やロール設定内容を継承することです。

●情報一覧 [u-DIEX 特有 情報一覧]

u-DIEX 上のファイルやパッケージ資源の一覧のことです。参照権限(ALTER 権、READ 権、READ/WRITE

権)が付与されている資源が対象となります。情報一覧する対象のファイルとして、「全て」「未読」「既読」の選択が可能です。

●**証明書** [コンピュータ用語 セキュリティ]

認証局が発行する、電子的な自分証明書のことです。暗号化時の公開鍵が真正であることを証明します。

●**仕分管理者** [u-DIEX 特有 仕分機能]

仕分マスタの一括登録や取り出しを行う利用者のことです。

●**仕分検索** [u-DIEX 特有 仕分機能]

特定の条件を満たすユーザを送信先へ設定するために使用する検索です。

●**仕分マスタ** [u-DIEX 特有 仕分機能]

仕分検索を行う際に、元となる情報のことです。

●**仕分メンテナンス** [u-DIEX 特有 仕分機能]

仕分マスタの一括登録や取り出しを行う機能のことです。

●**仕分利用[条件選択]** [u-DIEX 特有 仕分機能]

以前に保存した検索条件を選択して、仕分検索を行う機能のことです。頻繁に使用する検索条件を保存しておき、同じ条件で仕分検索を行う場合に利用します。

●**仕分利用[条件入力]** [u-DIEX 特有 仕分機能]

検索条件を入力して仕分検索を行う場合や、以前に保存した検索条件を使用して仕分検索を行う機能のことです。

●**スーパーユーザ** [u-DIEX 特有 アクタ]

サービスの所有者により、全ての権限(ALTER 権)を付与された利用者のことです。権限委譲されたフォルダから配下のフォルダを作成することができます。

●**全て** [u-DIEX 特有 情報一覧]

表示条件の指定がないことです。既読と未読の両方の情報が表示されます。

●**設定** [u-DIEX 特有 サービス]

一般の利用者にお使いいただくサービスを設定(構築)する機能のことです。

●**センタ管理者** [u-DIEX 特有 アクタ]

u-DIEX を管理している管理者のことです。主な業務として会社情報の登録/削除や、サービスの登録/削除を行います。

●**送信先設定** [u-DIEX 特有 送信先]

ファイルやパッケージをアップロード/コピー/開く(入力)するときに、その資源を利用可能な人を設定することです。送信先に設定された人と、操作対象のあるフォルダに ALTER 権限がある人、資源作成者自身だけが、その資源を参照することができます。送信先設定を省略した場合には、フォルダに設定された送信先設定と同一になります。

●**操作者** [u-DIEX 特有 アクタ]

ファイルやパッケージに対して操作を行なったユーザのことです。

●**操作内容** [u-DIEX 特有 操作]

ファイルやパッケージに対して行なった操作の内容のことです。

●**操作日時** [u-DIEX 特有 操作]

ファイルやパッケージに対して操作を行なった日時のことです。

●**操作履歴** [u-DIEX 特有 利用履歴機能]

ファイル/パッケージ/パッケージファイル/パッケージフォルダに対する操作履歴のことです。以下の 3 つの視点から操作履歴を表示します。

- 1.「全て」 全ての操作が表示されます。
- 2.「ログオンユーザ」 ログオンユーザに対する操作履歴が表示されます。
- 3.「送信先ユーザ別」 アップロード、コピー時に設定した送信先に対する最終操作履歴が表示されます。
表示には、ALTER 権が必要です。

●**送達確認** [u-DIEX 特有 Web-EDI 機能]

指定した資源に対する送信先ユーザに情報(ファイル/パッケージ)が渡ったことを確認することができます。(通信部品のみ)

●**組織** [u-DIEX 特有 組織]

利用者の所属する部門・グループの総称のことです。

●**組織コード** [u-DIEX 特有 組織]

部門・グループに付与された識別コードのことです。会社内で重複しない必要があります。

●**組織情報** [u-DIEX 特有 組織]

利用者の所属する部門・グループの情報のことです。

●**組織情報削除** [u-DIEX 特有 USER 管理機能]

組織情報の削除を行うことです。

会社管理者のみが自社内の組織情報を削除可能です。組織の削除は定義体を用いて一括登録にて行います。

●**組織情報作成** [u-DIEX 特有 USER 管理機能]

組織情報の作成を行うことです。

会社管理者のみが自社内の組織情報を作成可能です。組織の作成は定義体を用いて一括登録にて行います。

●**組織情報表示** [u-DIEX 特有 USER 管理機能]

組織情報の検索、表示を行うことです。

センタ管理者のみ全ての会社の組織情報の検索、表示が可能です。

●**組織名** [u-DIEX 特有 組織]

利用者の所属する組織の名称のことです。

■■■■ た行 ■■■■

●タイムアウト時間(通信部品) [u-DIEX 特有 通信部品]

資源の送受信中に、何らかの原因で異常が発生した場合の、応答待ち時間のことです。

●タイムアウトリトライ回数(通信部品) [u-DIEX 特有 通信部品]

資源の送受信中に、何らかの原因で異常が発生した場合の、再実行する回数のことです。

●ダウンロード [u-DIEX 特有 Web-EDI 機能]

ファイル、パッケージ、パッケージファイル、パッケージフォルダを利用者のクライアントマシン内にダウンロードする操作のことです。ダウンロード先に既に同名のファイルが存在すると、「ファイル名_999」の形で別名でダウンロードされます。

●通信部品 [u-DIEX 特有 通信部品]

データ通信のために、提供している通信専用プログラム自体のことです。

●データ種別 [u-DIEX 特有 仕分機能]

仕分検索を行うための検索条件のひとつです。

●定義体 [u-DIEX 特有 定義体]

u-DIEX 上の資源についての各種定義(コード変換、表示用、入力用)を記述したファイルのことです。

※各種定義の内容につきましては、オンラインマニュアルの「定義体」をご参照ください。

●ディレクトリ [u-DIEX 特有 送信先]

u-DIEX では、利用可能な会社や組織、ユーザ、プロセスの情報をディレクトリとして一元管理しています。ディレクトリから送信先として設定することができます。

●転送モード [u-DIEX 特有 通信転送モード]

ファイルやパッケージをアップロード/ダウンロードするときの転送方法のことで、一括又は個別の方法があります。

●取り出し [u-DIEX 特有 仕分機能]

登録されている仕分マスタをファイルとして取り出す機能のことです。取り出したファイルは仕分マスタの登録時にそのまま使用することができます。

●取り回しパターン(雛型) [u-DIEX 特有 設定]

パターンとして、以下の 6 つが存在します。

1. オーナからユーザへ情報を提供する業務。
2. 別の格納場所で、オーナからユーザへ依頼し、ユーザから回答を取得する業務。
3. 同一の格納場所で、オーナからユーザへ依頼し、ユーザから回答を取得する業務。
4. ユーザからオーナへ情報を提供する業務。
5. 別の格納場所で、ユーザからオーナへ依頼し、オーナから回答を取得する業務。
6. 同一の格納場所で、ユーザからオーナへ依頼し、オーナから回答を取得する業務。

■■■■ な行 ■■■■

●入力用 DTD 定義体 [u-DIEX 特有 定義体]

XML データの定義を行うファイルのことです。サービス内の xml ファイルと紐付けされ、開く(入力)時の

XML データ妥当性チェックに適用します。※サービス単位で定義可能。

●**入力用 XSL 定義体** [u-DIEX 特有 定義体]

XML データを表示するためのスタイルシートのことです。サービス内の xml ファイルと紐付けされ、開く(表示)時に適用されます。※サービス単位で定義可能です。

●**認証局** [コンピュータ用語 セキュリティ]

電子的な身分証明書を発行する機関のことです。

■■■■ は行 ■■■■

●**バイナリ** [コンピュータ用語 コード形式]

コード形式無しのことです。ファイルをアップロードするときに特にコード形式にこだわらない場合には「バイナリ」と指定します。バイナリと指定してアップロードした場合には、ダウンロードや表示でのコード変換は行うことはできません。

●**パスワード** [u-DIEX 特有 プロセス]

通信部品が、u-DIEX にアクセスする場合には、プロセス ID とパスワードで認証しています。パスワード設定コマンドで、パスワードを変更します。

●**パッケージ** [u-DIEX 特有 資源]

u-DIEX 上の資源で、複数のファイル/フォルダをパッケージングしたもののことです。「パッケージフォルダ」「パッケージファイル」から構成され、操作がパッケージ単位で行えます。

●**パッケージファイル** [u-DIEX 特有 資源]

u-DIEX 上の複数のファイル/フォルダをパッケージングしたもののうち、「パッケージ」の中のファイルのことです。

●**パッケージフォルダ** [u-DIEX 特有 資源]

u-DIEX 上の複数ファイル/フォルダをパッケージングしたものうち、「パッケージ」の中のフォルダのことです。

●**パラメータ** [コンピュータ用語 コマンド]

関数やコマンドを利用する際に、それらの名前に続けて記述する文字列のことです。

●**表示用定義体** [u-DIEX 特有 定義体]

画面表示のための、文字コード(CharSet)、マイムタイプ、表示形式(タイトル、区切りバイト位置)を定義したファイルのことです。

●**開く** [u-DIEX 特有 Web-EDI 機能]

ファイル、パッケージファイルの中を参照することです。開くには、開く(表示)と開く(入力)の2通りがあります。開く(入力)でフォルダにファイルを作成する場合には、そのフォルダに対して READ/WRITE 権/ALTER 権を有する必要があります。

●**ファイル** [u-DIEX 特有 資源]

u-DIEX で資源を扱うときの基本単位である、電子データのことです。

●フォルダ [u-DIEX 特有 資源]

u-DIEX 上の資源を保存しておく入れ物のことです。

●フォルダ一括登録 [u-DIEX 特有 設定]

フォルダを作成する 1 つの方法で、まとめて複数のフォルダをバッチ的に一括して登録することです。オーナーが登録可能です。

●フォルダ削除 [u-DIEX 特有 設定]

選択されているフォルダを削除することです。フォルダの配下に資源(フォルダ/ファイル/パッケージ/パッケージフォルダ/パッケージファイル)が存在する場合には全て削除されます。サービスのオーナーおよびスーパーユーザが削除可能です。

●フォルダ削除履歴 [u-DIEX 特有 設定]

フォルダ削除を行った履歴で、削除完了日時、削除元アドレス、ステータスのことです。

●フォルダ作成 [u-DIEX 特有 設定]

カレントアドレスの配下に、フォルダの作成を行うことです。フォルダ作成時に送信先や各種基値(基値とは、公開日時、回答期限、有効期限を設定する為の相対日数)を設定します。

サービスのオーナーおよびスーパーユーザが作成可能です。

●フォルダ変更 [u-DIEX 特有 設定]

選択されているフォルダに対して、設定の変更を行うことです。フォルダ変更時に送信先や各種基値(基値とは、公開日時、回答期限、有効期限を設定する為の相対日数)の変更が可能です。基値は変更された後に作成された資源に対して反映されます。サービスのオーナーおよびスーパーユーザが変更可能です。

●ブラウザ [コンピュータ用語 インターネット]

WEB ページを閲覧する為のアプリケーションソフトのことです。インターネットから HTML ファイルや、画像ファイル、音楽ファイルをダウンロードし、レイアウトを解析して表示、再生する機能を持ちます。

●フリーパターン [u-DIEX 特有 仕分機能]

仕分検索を行うための検索条件のひとつです。

●フルパス [コンピュータ用語 コマンド]

目的のファイルを参照する時に、ルートディレクトリから目的のディレクトリまで順々に記述したパスのことです。

●プロキシ [コンピュータ用語 インターネット]

内部ネットワークとインターネットの境にあり、直接インターネットに接続できない内部ネットワークのコンピュータに代わって、「代理」としてインターネットとの接続を行うコンピュータのことです。また、その機能を実現するソフトウェアのことです。

●プロセス [u-DIEX 特有 プロセス]

u-DIEX が提供するデータ通信を主とした通信部品のことです。

●プロセス ID [u-DIEX 特有 プロセス]

プロセスに付与された識別コードのことです。会社内で重複しない必要があります。

●**プロセス管理者** [u-DIEX 特有 アクタ]

プロセスを管理する人のことです。プロセス情報変更とプロセスのパスワード変更を行うことができます。

●**プロセス固有情報ファイル** [u-DIEX 特有 プロセス]

プロセス固有情報ファイルとは、プロセスが u-DIEX センタと通信するときの認証情報ファイルのことです。通信部品を配信時にプロセス固有情報も合わせて配信しています。

●**プロセス情報** [u-DIEX 特有 プロセス]

プロセスの情報で、プロセス名情報、OS、利用期間情報のことです。

●**プロセス情報削除** [u-DIEX 特有 USER 管理機能]

プロセス情報の削除を行うことです。会社管理者のみが自社内のプロセス情報を削除可能です。

●**プロセス情報作成** [u-DIEX 特有 USER 管理機能]

プロセス情報の作成を行うことです。

会社管理者のみが自社内のプロセス情報を作成可能です。

●**プロセス情報表示** [u-DIEX 特有 USER 管理機能]

プロセス情報の検索、表示を行うことです。

ログオンユーザがプロセス管理者となっているプロセス情報の検索、表示が可能です。

●**プロセス情報変更** [u-DIEX 特有 USER 管理機能]

プロセス情報の変更を行うことです。プロセス管理者、会社管理者が自社内のプロセス情報を変更可能です。

●**プロセス名** [u-DIEX 特有 プロセス]

プロセスの名称のことです。

●**プロトコル** [コンピュータ用語 通信]

ネットワークを介してコンピュータ同士が通信を行う上で、相互に決められた約束事の集合のことです。

■■■■ ま行 ■■■■

●**未読** [u-DIEX 特有 情報一覧]

表示条件の指定が「未開封」であることです。未開封とは、対象ファイルに対して、一度も「開く」「ダウンロード」「コピー」がされていない場合です。

●**未利用** [u-DIEX 特有 情報一覧]

ログオンユーザ以外のユーザが、「未開封」であることです。未開封とは、対象ファイルに対して、一度も「開く」「ダウンロード」「コピー」がされていない場合です。

●**メール通知設定** [u-DIEX 特有 Web-EDI 機能]

Web-EDI サービスでは、メール通知設定を行なうことにより、ご利用のフォルダにファイル/パッケージが新規登録されるとメールを受け取ることができます。言語指定により、日本語又は英語で受け取ることができます。メール通知の停止もメール通知設定画面で行うことができます。

●**名称選択** [u-DIEX 特有 仕分機能]

送信先に送信するデータに付ける名前の候補を選択することです。仕分検索後、名称選択画面で行うことができます。

●メンテナンス [u-DIEX 特有 送信先]

サービス内で共通に利用可能な「共有アドレス帳」に対して、追加・更新・削除・検索するメンテナンス機能のことです。

■■■■ や行 ■■■■

●ユーザ [u-DIEX 特有 ユーザ]

ATSC/TSC に登録され、かつ u-DIEX に登録された利用者のことです。

●ユーザ ID [u-DIEX 特有 ユーザ]

利用者に付与された識別コードのことです。会社内で重複しない必要があります。

●ユーザ情報 [u-DIEX 特有 ユーザ]

利用者の情報で、ユーザ名情報、勤務先情報、利用期間情報、資格情報(会社管理者かどうか)のことです。

●ユーザ情報削除 [u-DIEX 特有 USER 管理機能]

ユーザ情報の削除を行うことです。会社管理者のみが自社内のユーザ情報を削除可能です。

●ユーザ情報作成 [u-DIEX 特有 USER 管理機能]

ユーザ情報の作成を行うことです。会社管理者のみが、自社内のユーザ情報を作成可能です。

●ユーザ情報表示 [u-DIEX 特有 USER 管理機能]

ユーザ情報の表示を行うことです。会社管理者のみが自社内のユーザ情報を検索、表示可能です。

●ユーザ情報変更 [u-DIEX 特有 USER 管理機能]

ユーザ情報の変更を行うことです。会社管理者のみが自社内のユーザ情報を変更可能です。

●ユーザ名 [u-DIEX 特有 ユーザ]

利用者の名称(氏名)のことです。

●有効期限 [u-DIEX 特有 期日]

ファイルやパッケージをアップロード/コピー/開く(入力)するときにファイルを有効にする期限を設定します。有効期限を過ぎるとその資源は自動的に削除されます。有効期限を省略してアップロード/コピー/開く(入力)すると、その資源の置かれたフォルダに設定されている「有効期限基値」+現在の日時が有効期限に設定されます。

※タイムゾーン: 日本時刻です。

●呼出 [u-DIEX 特有 仕分機能]

以前に保存した仕分検索の検索条件を表示する機能のことです。

■■■■ ら行 ■■■■

●利用 [u-DIEX 特有 情報一覧]

表示条件の指定が「未開封」であることです。未開封とは、対象ファイルに対して、一度も「開く」「ダウンロード」「コピー」がされていない場合です。

●**利用者履歴** [u-DIEX 特有 利用履歴機能]

利用者が現在まで利用した Web-EDI サービスの履歴のことです。日時や操作内容、ステータス(正常のみ、警告のみ、異常のみ、全て)を指定して見ることができます。

●**利用状況確認** [u-DIEX 特有 利用履歴機能]

最後に利用した利用者、最後に利用した時刻の確認を行うことができます。全ての権限(ALTER 権)が付与されている資源に対して行うことができます。

●**利用履歴** [u-DIEX 特有 利用履歴機能]

u-DIEX 上のファイル等を最後に利用した「機能」のことです。「機能」には、「開く(表示),開く(入力),ダウンロード,アップロード,コピー(参照),コピー(作成)」があります。

●**ルート** [u-DIEX 特有 アドレス]

u-DIEX 上のサービスはフォルダ構造をしています。ファイルを格納するフォルダ構造の TOP のことです。

●**ロール** [u-DIEX 特有 送信先]

u-DIEX 上の役割のことです。「ロール」には、「オーナー、スーパーユーザ、ユーザ」があります。

●**ロールメンバ** [u-DIEX 特有 送信先]

ロールに割り当てられた送信先のことです。